

---

# 逃走中 with アイドルマスター Round2 (仮) 予告編

午後零P

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

逃走中 With アイドルマスター Round2 (仮) 予告編

### 【Nコード】

N8255R

### 【作者名】

午後零P

### 【あらすじ】

アイドルマスター×逃走中の第二弾の予告です。本家の予告番組のようなものだと思ってください。

## プロローグ（前書き）

どうも、午後零Pことイブニングゼロです。

別のユーザー名を付けられる機能を使ってみました。

少しでも楽しんでいただければ幸いです。

## プロローグ

春香

「はい！という訳で始まりました！」

律子

「『逃走中 With アイドルマスター Round2(仮)』  
予告番組！司会はこの私、秋月律子と！」

愛

「日高愛と！」

春香

「天海春香でお送りしま、う、うわあっ!？」

どんがらがっしゃーん！

春香

「うっ、やっちゃんいました……………」

律子

「やれやれ……………」

今三人が居るのは、前回の逃走劇の舞台となったテーマパーク『フ

オーチユナル・ファンタズマゴリア』の中心、レインボータウン。

春香

「いてて……………気をとり直して、始めますか」

律子

「そうね。はい、という訳で、今回は私達四人がのちのアイドルマスタ―×逃走中の第二弾の予告をしながら『逃走中』の魅力を語っちゃいま〜す」

愛

「あれ？もう一人はどこですか？」

律子

「ああ、今回は特別ゲストを呼んでいるのよ」

「そいつは俺の事か？」

律子・愛

「！？」

春香

「！J……Jの声はー！」

三人が振り向いた先には、黒い衣装の一人の青年。

「そう、765プロ最大のライバルにしてアイドル界の超新星！罪深き宇宙の闇に魅入られたアイマス初の男性アイドル！」

17歳・彼女なし、身長175cm、体重57kg、3月3日生まれのB型、趣味はサッカー・料理・フィギュア集め！そして中の人  
は、『創聖のアクエリオン』の主演を務めた寺島拓篤さん！

それが『ジユピター』リーダーのこの俺……」

愛

「鬼ヶ島羅刹さん！」

鬼ヶ島？

「ちよつと待てー！ーゐ！誰だよ、鬼ヶ島つて！俺は『天ヶ瀬冬馬』だ！別にサルもキジも連れてねえっつーの！」

律子

「ちよつと、天ヶ瀬！普通に出て来なさいよ！」

冬馬

「別にいいだろ！男がカッコつけて何が悪い！」

春香

「なんか、『い』が『ゐ』になってただけど……？ (のワの) (のワの)」

冬馬

「最近通販で『因幡てゐ』のフィギュア買ってたからな」

律子

「天ヶ瀬って、東方知ってたんだ……」 亜美真美から聞いて知っている

冬馬

「地霊殿EXは難しいぜ……って、んな事はどうでもいい！なぜ間違えたし！」

愛

「金髪の人とおでこが出てる人に聞きました」

春香

「美希と伊織かな？」

冬馬

「いや、北斗と翔太だな、絶対。あいつら、後で覚えてろ……（怒）」

律子

「とにかく、これで全員集合ね！」

春香

「それでは、これから私達が『逃走中』の魅力について語っていきま〜す！」

愛

「その前に、まずはこの作者さん独自の『アイドルマスター』の世  
界観を説明しておきます!」

冬馬

「次回に続け!」

## プロローグ（後書き）

次回は私独自の世界観設定です。

## 世界観設定（前書き）

予告とサブタイの通り、作者独自の世界観設定です。

## 世界観設定

律子

「さて、天ヶ瀬も合流した所で、午後零Pことイブニングゼロさんの『アイドルマスター』の世界を説明していただきましょうか！」

春香・愛・冬馬

「イエ〜〜〜〜イ！」

冬馬

「っても、どう説明すりゃいいんだ？」

愛

「私達は『ディアリースターズ』以降全く出て来てないし……………」

春香

「とりあえず、私達それぞれの視点から見た世界観を纏めてみようか」

愛・冬馬

「春香（さん）、ナイスアイデア！」

アイドルまとめ中……………」

春香

「じゃあまずは私から!」

### 春香視点(765プロ視点)

\*アイドル達は全員一度デビュー済み(無印設定)

\*響、貴音はアイドルアルティメイト後に961から765へ移籍  
(SPの設定)

\*前回の逃走中には二人の移籍から一ヶ月後に参加

\*その後は全員一度引退し、律子はプロデューサーになるが、IA  
大賞を目指すために再び集結

\*竜宮小町メンバーは律子によって一足先に召集され、デビューを  
果たす

\*残りのメンバーは、春香・やよい・真美の『シャイニングサン』、  
千早・雪歩・真の『ミストレスムーン』、美希・響・貴音の『オー  
バーマスター』の3ユニットで大賞を目指した

\*ジュピターを倒したのはシャイニングサンの三人。もう二つのユ  
ニットはジュピターといつか必ず決着を付ける事を誓い会っている

\*IA大賞はシャイニングサンが完全制覇(春香トゥルーエンド)

\*今回の逃走中は、それから三ヶ月後に開催

### 春香

「こんな感じかな」

### 律子

「春香はアイマスのセンターみたいなものだから、こういう設定な  
のも納得ね」

冬馬

「つまり、春香がIA大賞を獲った世界がこの世界になるから、俺の嫁は春香以外」って人はUターン推奨だな」

愛

「次は私です！」

愛視点(876プロ視点)

\*全員Aランクエンド後

\*IA大賞には不参加

\*涼はすでに男性である事をカミングアウトしている

\*夢子は876プロの新人アイドルとして活動中

\*サイネリアも876プロのアイドルとしてリアルでデビュー、

サイネリア』ではなく『鈴木彩音』として活動中

\*ジューピターとの面識はなし

愛

「というか、そもそも876プロ自体が961プロとほとんど関わっていないんですけど」

春香

「961プロを徹底的に無視したDSのシナリオがかなり好評だっ

たつて聞いた事があるんだけど」

律子

「本当かしら？」

冬馬

「どっちにしても俺は全く分からないけどな。さて、最後は俺だ！」

冬馬視点（ジュピター視点）

\*冬馬が961プロにスカウトされたのは、響・貴音が移籍してからすぐ後

\*冬馬は前回の逃走中はテレビで見ている

\*敗北後にジュピターは解散したが、一度Pと再開した後に再結成

\*その後はセルフプロデュースのフリーのアイドルとして活動中に東豪寺プロに拾われる

\*現在はPに教えられた『団結力』を鍛えるために特訓し、春香へのリベンジを狙っている

\*竜宮小町のリベンジや千早、美希のユニットとの勝負はいつでも受付中らしい

愛

「ここで東豪寺プロが出て来ましたか……」

律子

「確かにこういう設定でもないと魔王エンジェルの出番がないわね」

冬馬

「午後零Pさんによれば、『木星はいい奴らだが黒井は小物』らしいし」

春香

「子安さん（黒井社長の中の人）とまさやんぐP（あずささんファン）の仲が悪くならないといいけど」

律子

「それは大丈夫だと思うわ。テイルズ関係で仲いいし」

愛

「テイルズの話ばかりでアイマスの話はあまりしてないんじゃない？」

冬馬

「みんな知ってると思うが、どっちもバンナムだぜ」

数分後

律子

「世界観についてはこんな感じね」

愛

「あくまで作者さんのイメージですから、苦手な人はUターン推奨」

です」

春香

「次回は、『逃走中』の基本をおさらいしましょう！」

冬馬

「続けぜ！」

## 『逃走中』の基本（前書き）

テレビやにじファンで逃走中を楽しむために必要な基礎知識のおさらいです。

## 『逃走中』の基本

律子

「それじゃこれから『逃走中』の基本事項について説明するわ」

冬馬

「俺は初参戦だからしっかり覚えておかないとな」

春香

「そつだね」

愛

「それでは、いってみましょー！ ( >▽< )  
「g

## 逃走中の基本構成

律子

「簡単に説明すると、逃走中は『逃げる者』『追う者』『エリア』『時間』『賞金』の五つの要素で構成されているの」

春香

「単純だけど奥が深いゲームなんだよね」

冬馬

「その五つの要素ってのを理解してれば楽しめるんだな？」

愛

「まあ、そんな所です」

五つの要素・逃げる者

冬馬

「言つまでもなく俺達の事だな」

律子

「そう。ゲームの参加者達は『逃走者』と呼ばれているわ」

春香

「確か、予告では24人だったっけ？」

愛

「そのはずですよ」

律子

「24人の逃走者達には全員に携帯電話が支給され、通話ができるの。また、いつ、どこで、誰が確保されたのかも携帯のメールで全員に伝えられるわ」

愛

「律子さんが一番まともに説明してるような……」

## 五つの要素・エリア

律子

「基本的にゲームは遊園地や自然公園とかを借り切って行われるわ」

愛

「屋外の時は交通ルールを守らなきゃいけないです」

春香

「私有地や決められたエリア以外は特に連絡がない限り立入禁止になってるんだよ」

冬馬

「随分とアバウトな説明だな……」

律子

「こんだけ単純に説明できるような要素の組み合わせでアジアンテレビアワードの賞を受賞できたなんて、凄いわねフジテレビ！」

春香

「それで、今回の舞台は？」

律子

「うふふ、今回の舞台はね……」

春香

「うん？」

律子

「前代未聞の……」

愛

「おお？」

律子

「本家では絶対不可能な……」

冬馬

「おおお？」

律子

「私達アイドルにふさわしい場所……かも」

春香・愛・冬馬

「おおお〜〜！」

律子

「その場所とは……」

春香・愛・冬馬

「その場所とは!？」

律子

「……まだ私も分からないのよね……」

春香・愛・冬馬

「ああ〜……………（テンションダウン）」

春香

「なんか、ぐるナイみたいな気分……………」

愛

「散々引っ張っておいてピタリ賞100万円が出なかった時ですね、分かります」

### 五つの要素・時間と賞金

律子

「私達逃走者はお金のために逃げるといっても過言ではないわ」

愛

「賞金は1秒ごとに決められた額だけ増えていきます」

春香

「そして決められた時間を逃げ切れれば、最高賞金をゲット！」

律子

「前は1秒200円ずつで80分だったから、賞金は96万円だったわ」

冬馬

「あれ？確か前回の逃走成功者の賞金は132万円じゃなかったっけ？」

律子

「前回は最初から見れば分かるわ」

愛

「また、更なる賞金を諦めて自首する事もできます」

春香

「決められた方法で自首を申告すればその時点での賞金をもらってゲームから降りる事ができるの」

律子

「本家だと昔は自首するとハンターが放出されて、他の逃走者達への裏切りとなるってなってたみたいだけど、最近はないわね」

冬馬

「ハンターが話に出て来た所でいよいよ五つの要素の最後、追う者について説明してくれ」

律子

「うまい事繋げたわね」

五つの要素・追う者

律子

「そして、私達に迫る最大の脅威。それが恐怖の追跡者『ハンター』よ」

愛

「なんでも、アスリート並の瞬発力と持久力を持つてるみたいですよ」

春香

「ハンターはエリア内を常に移動し、視界に入った逃走者のみを見失うまで追いかけてくるの」

冬馬

「こいつらに捕まったら、賞金はゼロって訳だな」

律子

「その通り。ハンターから逃げる事こそが私達の目的よ」

愛

「そういえば、テレビでハンターが逃走者達に照準をあわせる映像があるんですけど、あれってなんですか？」

律子

「ああ、あれはハンターのサングラスに取り付けられている高性能小型カメラ『ハンターアイ』で撮影された映像を編集してるのよ」

春香

「あれで確保の瞬間をバッチリ撮影してるんだね」

数分後

春香

「これで逃走中の基本はバツチリだね！」

律子

「最終回は逃走中の見所を紹介しちゃいます！」

冬馬

「終わるの早いな！」

愛

「まあ、予告編ですから。それでは……………あれ!？」

春香

「どっしたの愛ちゃん?」

愛

「春香さん、あれ!」

愛が指し示す先には、ボックスに入った4体のハンター……………

律子

「いつの間」……………」

冬馬

「これがハンターか……………」

愛

「グラサンとスーツがトレードマークなんですネ」

春香

「こっつ、まじまじと見つめる機会はなかなかないよね……………」

律子

「……………あれ？」

その内2体は明らかに背が低い。

律子

「どっかで見たような……………」

その間に、冬馬が近くにあるサイコロを見つけた。

前回の逃走劇はこれを使ってのオープニングゲームから始まったのである。

冬馬

「……………試しに一回追いかけてみるか」

春香・律子・愛

「（・・）えっ!?!」

三人が驚いている間に冬馬はサイコロを『ハンターの目』を上にして地面に置いた。

ブシューーーーーッ!

ガシャン!!

冬馬

「来たぜ~~~~!!」

春香・律子・愛

「逃げろ~~~~!!」

ボックスから放出された4体のハンターが春香達に迫る!

ところが……

ハンター

「……………」

「……………」

春香

「あれ？」

冬馬

「ちよつ、ハンターどこ行く!？」

4体の内、2体のハンターは四人を無視して走り去っていく。

その後、春香達の後ろから背の低い2体のハンターが迫る。

律子

「……………って、どう見てもあの二人でしょ、あのハンター!」

冬馬

「え?」

律子は180度ターンしてハンター?に突っ込んでいく。

律子

「どりゃあ〜!」



なんと、前回の逃走成功者である千早と雪歩がハンターに扮していた。

律子

「なんで二人がここに……あ、ちょっと、どこ行くの〜!？」

二人は律子の手からサングラスをひったくり、かけ直してどこかへ走り去っていった。

冬馬

「え〜と……」

春香

「これって……」

愛

「……………笑う所？」

律子

「って言われても……何しに来たのかしら、あの二人は」

果たして、本番で逃げ切る者は、現れるのか!？

冬馬

「次回で最後だぜ」

## 『逃走中』の基本（後書き）

ラストは逃走中の見所を解説します。

## 見所紹介〜エピソード（前書き）

今回が予告編のラストになります。

## 見所紹介〜エピソード

律子

「それでは、基本のおさらいも終わった所で、このゲームの見所を紹介しちゃいましょう!」

春香・愛・冬馬

「イエ〜〜〜〜イ!」

見所その1・様々なイベント

律子

「ゲーム中には様々なイベントがメールで伝えられていくわ」

春香

「ゲームに変化をもたらす通達や、逃走者達に発令されるミッションだね」

愛

「特にミッションは『成功で賞金増額』や『失敗でハンター追加』など、ゲームを面白くするものばかり!」

冬馬

「中には『成功で確保者復帰』『失敗で強制失格』みたいな、ゲー

ムに非常にでかい影響を与えるものもあるから目が離せないぜ！」

律子

「ミッションに動けばハンターに見つかるリスクもある。そこん所の駆け引きが見所よね」

見所その2・舞台でのショードラマ

律子

「それと、これも見逃せないわね」

愛

「私達がハンターから逃げる傍らで繰り広げられる壮大？なドラマ！」

春香

「このドラマに関係したミッションやイベントが、逃走者の運命を左右する！」

冬馬

「そいつはオンエアが楽しみだな！」

見所その3・謎の存在

律子

「あと、忘れてはいけないのがこれよ」

愛

「舞台での出来事を監視し、ゲームを操る謎の存在……………」

冬馬

「一体何者なんだ……………」

春香

「うーん……………分かっている事を挙げていくと……………」

\*フルフェイスのヘルメットとフードで顔を隠している

\*エリア内の出来事を監視し、ハンターやミッションに関係する装置を転送する

\*ハンターは彼？が作ったサイボーグで、アルファベット2文字で管理されている

\*ハンターを何かの実験に使っており、確保した逃走者の数を記録したりしている

\*ハンターの軍事利用も計画されている

\*ハンターを作っているのは何者かの命令

\*逃走者達は誰が逃げ切るか賭けられていた事がある

春香

「そして前回のラスト……………」

冬馬

「いかにも次回を匂わせる終わりだったな……………」

愛

「嘘予告ではハンターがパワーアップするっていったけど……………」

律子

「どちらにしろ、負けられないわ!」

律子

「さて、この予告編もとうとう終わりになります」

愛

「この時期は作者がリアルで忙しくなるのでいつになるか分かりませんが……………」

冬馬

「予告したからには必ず執筆される予定だぜ!」

春香

「まったく待っていて下さいね!それでは、最後に…………せーのっ  
!」

四人

「逃走中ですよ！逃走中！」

千早

「必ずまたお会いしましょう！」

雪歩

「さようなら〜！」

律子

「あんた達まだ居たの！？」

笑顔でカメラに手を振る六人。

その数十メートル後ろに、小さな14匹の存在が……

「はるかっか〜！」「くっくっくっ」「ぷあ〜」（ラッパ）「うっ  
う〜！」「まきよー！」「とかー」「ちー」「めっ！」「もっ？」「  
「あら〜？」「ナノツ！」「だぞー！」「……………」（『逃走中』と書  
かれた紙を出している）「「ぴっ」

緊急告知！

漫画作品『ぷちます！』に登場する、765プロのアイドル達+  
に似ている姿の謎の生き物『ぷちどる』達が本編に登場！

その愛くるしい姿でどのようにゲームに関わってくるのか、それは  
執筆を開始してからの楽しみ

## 見所紹介〜エピソード（後書き）

アイマスファンやにじファンユーザーの中で『ぶちます！』を知っている人がどのくらい居るかわかりませんが、予告したからには必ず出します。

それでは、きらめく逃走劇のステージまでお会いしましょう！

午後零Pこと、イブニングゼロ

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8255r/>

---

逃走中 with アイドルマスター Round2（仮） 予告編

2011年9月24日22時32分発行